

2015
5
No.122

広報 やまと

こん桜はちようちん桜でいらすとびらー！

こんな可愛らしい花を咲かせる「ちようちん桜」を皆さんはご存知ですか？まるで運動会で子どもたちが手に取るボンボンのようなのです。ちようちん桜は他の桜に比べ見ごろが遅く4月中旬くらいだそうです。来年の花見にちようちん桜で癒されてみてください。P17に掲載しています。

Contents 主な話題

| | |
|---------------|-------|
| 副町長、教育長就任あいさつ | 2 |
| 当初予算 | 4～5 |
| 人事異動 | 6～7 |
| まちの話題 | 16～17 |
| すくすく育て | 25 |



岡本副町長 広報紹介

3月定例会議会で選任同意を得て、4月1日付けで、副町長に就任。山都町下馬尾住まいの60歳。元県職員で、今年3月まで熊本県立大学事務局長を務めた。県職員時代には、阿蘇での勤務経験があり、蘇陽地区には、出かけることも多かった。身長190cmの長身で、役場で一番高い目線から職員や仕事への自配りが期待される。「積極的に地域に足を運び、住民主体の地域づくりを後押ししたい。」と意気込む。

住民の方々と地域づくりが とても楽しみです。

このたび、副町長に就任しました岡本哲夫です。よろしくお願ひします。赴任した4月初めに町内を回りましたが、天まで届くかのような棚田に、集落には、桜、桃、水仙が満開で、中国の理想郷「桃源郷」とは、このような風景かと思いましたが、こちらに住んで、まだ日も浅いのですが、町の皆さんの人情にも触れています。朝夕会う人は、小中学生からお年寄りまで、笑顔で、あいさつをしてくれます。朝のラジオ体操に加えてもらうなど、近所の方々に、とても親切にいただいています。歴史文化や自然環境も豊

かです。私は、こうした山都町の良さをアピールして、山都町のファンをもっと増やしていきたいと思っています。自治振興区においても活発な活動をされていますが、これまで、県庁で、地域振興などを主に担当してきましたので、住民の方々と一緒に、地域づくりができるのは、とても楽しみです。工藤町長を補佐し、職員と共に、さらに魅力ある山都町を創っていききたいと思っています。朝から町内をジョギングをしています。見かけられたら声をかけください。

町長室から 工藤 秀一

古くから子どもは、何物にも代えがたい地域の宝であると言われていています。しかし、残念ながら最近ではこうした考え方も段々と薄れてきているようです。

山都町においても、昨年の1月から12月における出生数は69人と、ここ数年減少の一途をたどっています。このことは、町にとっては喫緊の課題であり、地域の将来を担う子どもたちの出生については、真剣に議論しなければならぬと思っています。

厚生労働省が発表した全国平均の出生率が1・43（2013年）という状況の中、「子宝の島」といわれるところがあります。その町は鹿児島県徳之島の伊仙町ですが、出生率は、なんと2・81（2014年）で全国トップです。この伊仙町に子どもが多い要因としては、①親や兄弟、友人、近所の人など子育てを支援する人がいる②子どもが多くても何とか育てていけると思う③子どもは大事なので授かった子どもは大事に育てよう、といった考えが、この地域にあると分析されています。

山都町においても子どもを大切にするという意識では伊仙町に負

けない地域が多くあります。今回は、そのひとつ今年30周年を迎える田小野子ども会の取り組みを紹介いたします。

田小野子ども会のもこれまでの活動は、こうした意識に支えられ、子ども太鼓、新聞づくりや子どもみこしなど多種多彩にわたり、よく考えられた取り組みであると常日頃より関心を持って見ているところです。特に、子ども太鼓の活動は、子どもたちがお互いの力をカバールし合うなど、助け合いながらお互いを高め合っていく姿が子どもの発達に大きく影響していることが分かります。このことは、地域の方々と関わりも密接で、あたかも自分の子どものように見守ってこられた証左ではないでしょうか。このようにして、この田小野地区で育った子どもたちは、地域を愛する後継者になることは間違いないと思います。そして、ふるさとを離れる子どもたちも何らかの形で地域の応援団となってくれるでしょうし、期待もいたすところであります。今後とも田小野子ども会の活躍を心より祈っています。

すべては子どものために そして町民のために

この度、4月1日付けで新教育長に就任しました藤吉勇治です。現在60歳で千滝に住んでおります。私は、今年3月末まで教育現場で仕事をしておりました。35年間の教職生活の中で、校長時代を山都町内の3地区（矢部、清和、蘇陽）で勤務し、子どもたちや保護者、地域の方々との出会いを通して、将来への夢や教育への期待など、多くの思いや願いを聞くことができました。これまでの教育現場での経験を教育行政に生かしたいと思っております。

私の決意を一言で言えば「すべては子どものために、そして町民のために」です。「この町で育ってよかった。」と一人一人が実感でき、夢を持ち、未来への希望が持てる教育行政を進めていきたいと思います。

山都町の教育課題としては、少子化による児童・生徒数の減少、矢部高校入学生の減少などがあります。これは地域の課題でもあります。小規模校におけるきめ細かな教育を支援し、教育環境を整え、教育条件を

整備する必要もあります。保・小・中連携を高校までつなぎ、将来を担う子どもの育成に力を入れたいと考えております。

子どもの笑顔が溢れ、町民すべてが幸せを感じられるように、皆さんと力を合わせて、町の将来像を思い描き、共有し、「歴史・文化・自然豊かな町」に加えて、さらに「教育・子育ての町」として山都町が発展しますように力を尽くしたいと思います。

私はふるさと山都町が大好きです。この思いは誰にも負けないと自負しております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

藤吉教育長 広報紹介

3月定例会議会で教育長の任命に関して議会が同意され、前蘇陽南小学校長の藤吉勇治氏が4月1日付けで教育長に就任しました。藤吉氏は山都町千滝在住の60歳。町内では御岳小、清和小、蘇陽南小での校長勤務経験があるため山都町全域を周知されています。新教育委員会制度のもと学力充実、生きる力をもてる子どもの育成、体力向上に向けた手腕が期待されています。また、矢部郷自然観察会の代表として青少年の自然を愛する心を育てる活動を30年続けています。



YOU & YOU 通信 vol. 95

事務局吉田です。「YOU & YOU」も活動開始から10年目を迎えました。これまで「34組」のご夫婦が誕生しました。本当に嬉しく思っています。

今年度10年という節目を迎えますが、活動当初より「婚活」という言葉はどんどん展開し続けています。また、なかなか出会う機会がないという方は、男女問わず以前にも増している状況です。他の自治体も力を入れられるなかではありますが、私達と各地域における結婚相談員も山都町の未来のため1組でも多くご夫婦誕生に向けて、頑張っているところと気持ちを新たにしているところです。これからもYOU & YOU事務局を宜しくお願ひします。

参加者を募集しています！

新年度がスタートしました！春は出会いの季節です。なかなか出会う機会がないという方は、町外の方も同じようです。和気あいあいとした時間を過ごさなから、素敵な出会いを探しましょう。お気軽にお友達と誘い合ってもOKです。お待ちしています！



4月より、山の都創造課に配属となり、YOU&YOU事務局の担当となりました山本です。参加者みなさまのすてきな出会い、幸せの始まりをサポートを吉田さん、結婚相談員の方と協力しながら一生懸命頑張ります。そして、たくさんの笑顔を見せていたきたいです。参加して良かったと言っていただけのように、より良いYOU&YOUに努めていきますので、よろしくお願ひします。



平成27年度 山都町の 予算

一般会計 120億円

で一律3万円としていたものを、第2子を5万円、第3子を10万円、そして第4子を20万円とします。保育料について、これまでも本町は国基準額の約5割負担としていましたが、これを基準額の約4割負担に引き下げます。さらに子ども医療費助成について、これまで15歳までの医療費を助成により無料としていましたが、この無料化の対象を18歳までにします。以上のような町独自の施策により、子育て世帯の支援を行います。

矢部高校入学者には入学支度金を、在校生には、教科書購入などの助成を行うとともに、高校教育振興会や高校に対しても助成金を交付し、その運営を支援します。

高速道路「九州中央自動車道」の工事が着実に進んでおり、北中島の長谷インターチェンジ整備にかかる町の負担分を3億6千10万円計上しました。

このほか主な施策は次のとおりです。

平成27年度 主な施策

〔総務・地域振興・定住関連〕

- 自治振興区助成金 2,655万円
- 自治振興区独自事業補助金 1,120万円
- 地域おこし協力隊事業 698万円
- 空き家改修・活用事業補助金 200万円
- 社会保障・税番号制度導入経費 2,490万円
- コミュニティバス運行等委託 1億3,600万円

住宅用太陽光発電システム設置費補助金

- 補助金 250万円
- 清和天昇苑（火葬場）改修事業 1,050万円
- 小峰クリーンセンター（ごみ処理場）補修事業 4,800万円
- 千滝クリーンハウス（し尿処理場）補修事業 2,750万円
- 山都中央地区外簡易水道整備事業（簡易水道特別会計） 2億1,915万円

〔農林業関連〕

- 集落営農推進事業助成金 300万円
- 有害獣被害防止対策事業補助金（電気柵等） 1,000万円
- 有害鳥獣捕獲隊助成金 1,943万円
- 間伐材供給安定化事業補助金 4,000万円
- 山のみち地域づくり交付金事業（林道菊池人吉線） 5,845万円
- 道整備交付金事業（林道場貫線・鬼ヶ場線） 4,049万円

〔福祉関連〕

- 長寿祝い金 246万円
- 出産祝い金 544万円
- 子ども医療費助成金 4,140万円
- 放課後児童クラブ運営費等補助金 2,926万円
- 臨時福祉給付金 3,473万円
- 子育て世帯臨時特例給付金 639万円

〔環境衛生関連〕

- 浄化槽設置整備事業補助金 2,583万円

〔商工観光関連〕

- 浜町商店街拠点施設設計委託 800万円
- 店舗改修工事助成事業補助金 190万円

〔土木・消防関連〕

- 道整備交付金事業（町道長谷埋立線外9路線） 2億7,873万円
- 大矢野原演習場周辺民生安定事業（町道水の田尾下鶴線外1路線） 2億3,396万円
- 社会資本整備総合交付金事業（長谷線外9路線など） 7億4,613万円
- 自主防災組織補助金 50万円

〔教育関連〕

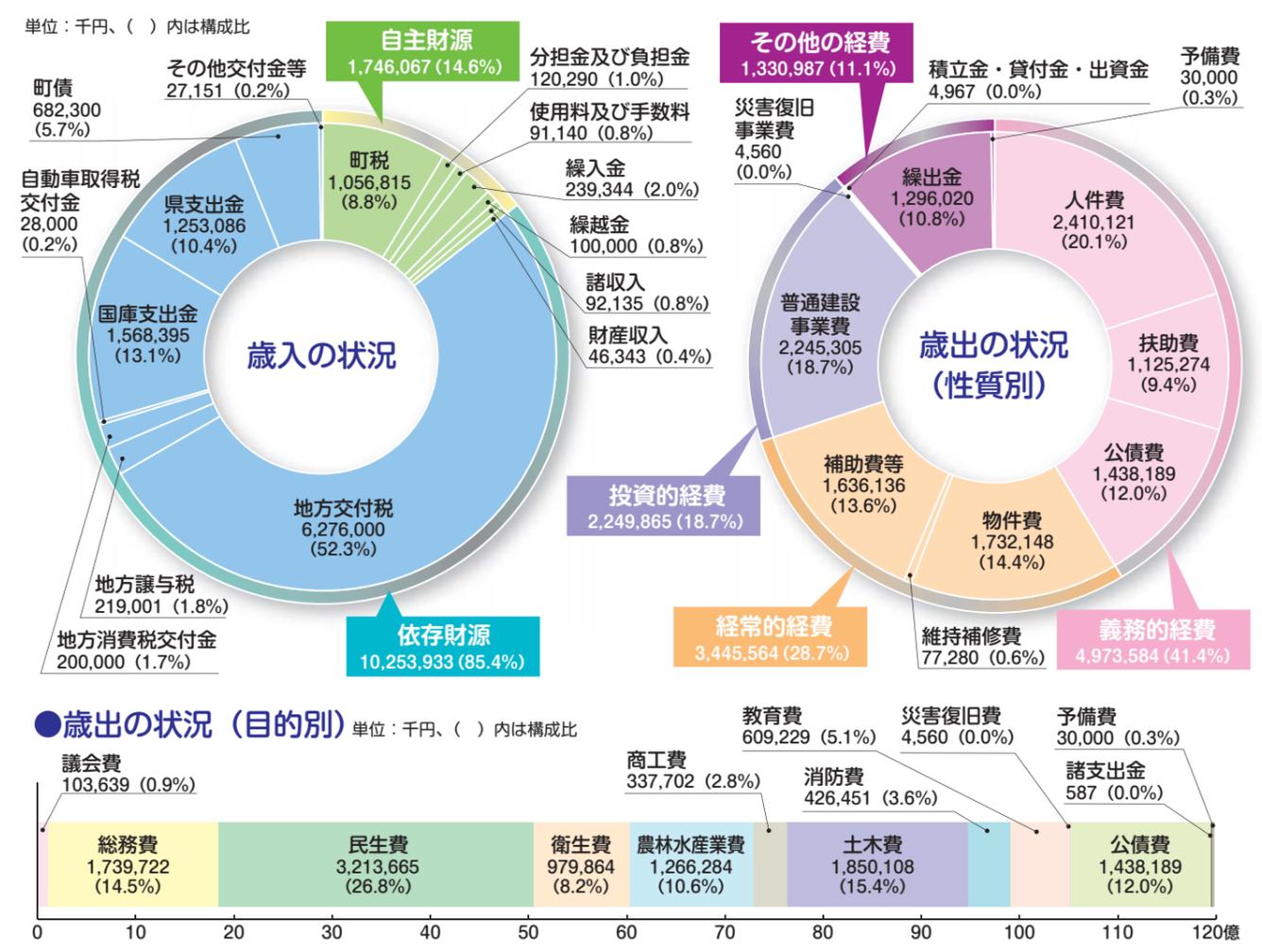
- 小学校・中学校電子黒板購入 374万円
- 矢部高校進学者助成金 347万円
- 矢部高校振興助成金 50万円
- 矢部高校活性化支援助成金 30万円

●特別会計等予算

| 会計名 | 歳入・歳出 |
|-------------|------------|
| 国民健康保険 | 32億3,772万円 |
| 後期高齢者医療 | 2億2,829万円 |
| 介護保険 | 27億9,739万円 |
| 国民宿舎 | 7,149万円 |
| 住宅新築資金等貸付事業 | 605万円 |
| 簡易水道 | 4億5,940万円 |

●公営企業（法適用）会計予算

| 会計名 | 歳入 | 歳出 |
|------|----------------|----------------|
| 水道事業 | 8,161万円（収益） | 8,161万円（収益） |
| | 68万円（資本） | 3,353万円（資本） |
| 病院事業 | 10億6,456万円（収益） | 10億6,456万円（収益） |
| | 2,727万円（資本） | 4,291万円（資本） |



総額120億円の平成27年度一般会計当初予算を編成しました。平成26年度に比べ5億4千万円の減額となりましたが、これは前年度に新庁舎建築費が含まれていたためです。

また、山都町はこれまで合併の特例措置として、普通交付税がかさ上げして交付されてきました（平成26年度で約10億円）。この特例措置が合併11年目を迎える平成27年度から5年間で段階的に縮減されていきます。本年度の影響額として約1億円の減額を見込みました。財政基盤が弱い本町は、予算総額の半分を占める普通交付税に大きく依存しています。今後さらに普通交付税は減額されますので、これから予算規模の縮小は避けられない状況です。

このような中、より一層の経費の節減を図り、行政サービスに必要な財源を確保していかなければなりません。本年度予算の特徴として、子育て支援関係の充実を図りました。具体的には、出生祝い金について、これまで

山都町職員人事異動

4月1日付職員人事異動

()内は前職、「清和」は清和総合支所、「蘇陽」は蘇陽総合支所、異動があった職員を掲載しました。

【議会事務局】

主査 渡橋佐織 (学校教育課)

【総務課】

総務係長 工藤博人 (企画政策課)

審議員 村山貴史 (熊本県警察)

主査 小崎康護 (「蘇陽」総務住民課)

主査 村上 寛 (税務住民課)

参事 甲斐重昭 (新規再任用)

【企画政策課】

情報係長 片倉城司

(健康福祉課高齢者支援係長)

主査 山下公司 (農林振興課)

主事 椎木拓弥 (学校教育課)

【地籍調査課】

地籍調査係長 佐藤洋一

(税務住民課課税係長)

主査 田中克幸 (環境水道課)

主事 井上良太 (健康福祉課)

【税務住民課】

課長 甲斐良士 (総務課審議員)

課税係長 飯星和浩

(総務課総務係長)

主査 梅田隆利 (「蘇陽」産業振興課)

主事 藤山真悟 (「蘇陽」総務住民課)

【環境水道課】

経理係長 森 利江 (議会事務局)

主査 上村康恵

(熊本県廃棄物対策課)

主事 中村幸弘 (生涯学習課)

【健康福祉課】

課長補佐 玉目秀二

(地籍調査課地籍調査係長)

高齢者支援係長 渡邊美恵子

(健康福祉課)

主査 飯星俊文 (農林振興課)

主事 古閑裕樹 (地籍調査課)

主事 高木智子 (山の都創造課)

主事 溝部末頼 (新規採用)

保健師 松本文子 (「清和」健康福祉課)

保健師 渡邊智仁 (新規採用)

保健師 森田菜美 (新規採用)

【隣保館】

参事 藤本憲司 (新規再任用)

【そよう病院】

医師 下村茉希 (上天草総合病院)

医師 才津旭弘 (熊本赤十字病院)

主事 穴見康弘 (研修)

臨床検査技師 春高紳祐 (新規採用)

看護師 吉良奈津実 (新規採用)

看護師 北野千晴 (新規採用)

看護師 一万田勝弥 (新規採用)

看護師 坂本恵美 (新規採用)

准看護師 矢野峰子 (新規再任用)

【農林振興課】

主査 荒木陽一 (建設課)

主査 赤星 稔 (「清和」総務住民課)

主事 中川久恵 (健康福祉課)

主事 田嶋俊介 (山の都創造課)

【農業委員会】

主幹 八本幸史郎 (総務課)

(「山の都創造課」)

主幹 本田恵子 (健康福祉課)

主事 山本 保 (税務住民課)

主事 中川 仁 (新規採用)

【建設課】

主査 木野貴之 (総務課)

主事 泉 剛 (「清和」建設水道課)

【会計課】

課長兼会計管理者 山中正二

(上益城広域連合事務局局長)

主査 浜田美由紀 (健康福祉課)

【学校教育課】

主幹 岡崎地真 (会計課)

主査 佐藤奮康 (「蘇陽」健康福祉課)

主事 高橋卓真 (総務課)

参事 田上博之 (新規再任用)

【清和総合支所】

総務住民課

支所長兼課長 増田公憲

主幹 北 貴友 (農林振興課)

【健康福祉課】

課長兼健康福祉係長 吉良二郎

(「蘇陽」健康福祉課長兼健康福祉係長)

保健師 山下美香 (健康福祉課)

【建設水道課】

課長 高橋季良

(「清和」産業振興課産業振興係長)

主事 吉本公栄 (農業委員会)

【蘇陽総合支所】

総務住民課

総務企画係長兼税務住民係長

橋本由紀夫 (企画政策課情報係長)

主幹 平岡哲也 (健康福祉課)

主事 本田裕一 (建設課)

【健康福祉課】

課長兼健康福祉係長 東政博

(「清和」健康福祉課長兼健康福祉係長)

主事 田中健介 (企画政策課)

【浜町第二保育園】

保育士 橋本智巨 (馬見原保育園)

【馬見原保育園】

保育士 佐藤 優 (浜町第一保育園)

保育士 西田遥香 (新規採用)

【二瀬本保育園】

保育士 飯星流樹 (新規採用)

【派遣研修】

上益城広域連合

主事 藤岡弘樹 (農林振興課)

熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会

主査 田上雅恵 (環境水道課)

熊本県地域振興課

主事 渡邊秀文 (生涯学習課)

お世話になりました

【退職】平成27年3月31日付け

佐藤珠一 (「清和」支所長兼総務住民課長)

石原博文 (環境水道課経理係長)

工藤和子 (「蘇陽」総務住民課総務企画係長兼税務住民係長)

古閑義規 (そよう病院医師)

佐藤 啓 (そよう病院医師派遣終了)

興栞美鈴 (そよう病院看護士)

渡邊富子 (そよう病院准看護士)

面高有里 (そよう病院主査)

間 龍洋 (生涯学習課参事)

本田浩吉 (地籍調査課参事)

よろしくお願ひします

4月に新規採用された職員を紹介します。



飯星 流樹
(二瀬本保育園保育士)



西田 遥香
(馬見原保育園保育士)



森田 菜美
(健康福祉課保健師)



渡邊 智仁
(健康福祉課保健師)



溝部 末頼
(健康福祉課)



中川 仁
(山の都創造課)



坂本 恵美
(そよう病院看護士)



一万田勝弥
(そよう病院看護士)



北野 千晴
(そよう病院看護士)



吉良奈津実
(そよう病院看護士)



春高 紳祐
(そよう病院臨床検査技師)

第10回関東山都都会総会の開催について

来る5月30日(土曜日)、山都町出身で関東地方にお住まいの方々で組織されています「関東山都都会」の第10回総会が開催されます。総会終了後は参加された皆さんで懇親会も予定され、なつかしいふるさと山都町を思いながら、楽しいひと時を過ごすことが出来ます。

関東地方にお住まいの山都町出身のご家族、ご親戚、ご友人等がいらつしやいましたら、お声掛けいただきますようお願いいたします。初めての方も大歓迎です！

日時 平成27年5月30日(土曜日)

午後5時から7時

(受付4時30分から)

場所

第一ホテル東京・第一ホテルアネックス3階宴会場

〒105-8621

東京都港区新橋1-2-16

電話03-3596-7727

担当 風間

会費 7,000円(年会費2,000円)

懇親会費5,000円

配偶者及び家族5,000円

申込先及びお問い合わせ先

関東山都都会 事務局 梅田

東京都江東区東砂7-11-18

電話 03-3699-6777

※会員も随時募集しております。

くまもと里モン賞受賞! ～くまもと里モン プロジェクト顕彰～



平成26年「くまもと里モンプロジェクト顕彰」（熊本県主催）表彰式が3月18日（水）に熊本県立劇場にて行われました。今回、山都町からコミュニケーション活動部門において島木自治振興会、個別活動部門においてNPO法人丸山ハイランドの2団体がくまもと里モン賞を受賞されました。

島木自治振興会は過疎高齢化が進む中、「未来に向かって眠らせないぞ島木の宝」をスローガンに、買物難民解消を目的とした「島木のおみせ」の開店や、竹粉栽培による「島木かぐや米」づくりなど、様々な地域活性化事業に取り組みられています。また、NPO法人丸山ハイランドは、古民家を活動拠点とし、高齢



島木自治振興会
会長 岩田一昭さん（左）、甲斐鴻生さん（右）

NPO法人丸山ハイランド
理事長 甲斐利幸さん

等で耕作放棄地になっている場所に療育の園芸を取り入れ、障がい者の自立支援を促す活動や、一般ボランティア・地域住民との交流活動、農家レストランの経営などを行われています。

この顕彰は、農林水産業や農山漁村の多面性を発揮するため実施している「くまもと里モンプロジェクト」の一環として、県内の地域活動の中から、特に他の模範となるような取り組みを実施している優良な団体を積極的に評価し表彰することに、県内の様々な地域活動の芽吹きをさらに促進することを目的で開催しています。

祝! 大賞受賞 馬見原街づくり協議会 ～第14回くまもと観光賞～



熊本県の観光振興に貢献した個人や団体を表彰する「くまもと観光賞」の観光大賞に馬見原街づくり協議会（森川弘土会長）が選ばれました。

阿蘇や天草など主要観光地の候補を抑えての価値あるもので、3月19日には表彰式があり、蒲島都夫知事から表彰状が手渡されました。

馬見原街づくり協議会は、1997年（平成9年）に設立され、熊本と宮崎を結び、日向往還の宿場町として栄えた馬見原の往時の賑わいを取り戻そうと、日向往還ウォーキングや川歩きや三輪車レースなどを行うユニークなイベント「モライアスロン」を企画開催し、景観づくりに取り組んできました。

平成20年度には「くまもと景観賞」の大賞も受賞し、協議会の活動は以



前から高い評価を受けてきました。森川会長は、「県境の町として、五ヶ瀬町や椎葉村など宮崎の人たちとも連携しながら一緒になって地域振興に取り組みたい」と抱負を話されました。

これまでも「ぼたん祭り」や「馬見原追分唄祭り」など地域が一体となったイベントに取り組みんできましたが、「馬見原」利益めぐりや「馬見原フットパス」といった新しいイベントや「幣立神宮」との連携など意欲的で、馬見原商店街の活性化に期待が高まります。

平成26年度 熊本県たけのこ園 経営管理コンクール表彰



熊本県と熊本県経済農業協同組合連合会主催のたけのこ園経営管理コンクールがあり、山都町から林野庁長官賞に島木の荒木義継さん、3等賞に柚木の上田直司さんがそれぞれ受賞されました。

このコンクールは竹林の園地化技術及び経営管理技術の向上を図り、たけのこの品質向上と生産量の増大並びに早掘り等の生産技術の向上させることにより、農家の経営安定を目的に年1回実施されています。去年の林野庁長官に引き続き、2年連続での受賞となります。

また、3等賞の上田さんは、地形的に急勾配の条件が厳しい所において、長年の経験を生かし生産されています。



（左から）林野庁長官賞 荒木 義継氏（島木）
3等賞 上田 直司氏（柚木）



林野庁長官賞 荒木氏の園地

大造り物小屋 完成



（落成式）完成した、浦川の八朔祭大造り物小屋

浦川商店街（堂上讓二会長）が事業主体となり、浦川地区に八朔祭大造り物小屋を建築しました。八朔祭の大造り物の制作兼展示小屋の第1号で、イベント等にも利用する方針。大造り物小屋は高さ約8メートル、幅約6メートル、奥行き約10メートルで、事業費929万円は町からの補助金を活用しました。事業用地は町有地で、浦川商店街と賃貸契約を締結します。今後、同様の大造り物小屋を浜町の各商店街と町が連携しながら建築し、商店街の賑わい創出を狙います。

29日に同地で開催されました。式では、堂上会長が「大造り物小屋は長年の地域の念願。住民の心のよりどころとして、十分に活用していきたい」と挨拶。工藤町長も「これを機に通潤橋の観光客のみなさんを商店街に呼び込むなど、商店街の振興につなげてください」と、祝辞を送りました。



頑張る“わきゃもん”～山都町の明日を担う農業者にお話を聞きました～



倉岡 正義さん
下名連石
30歳・就農6年

トマト、米（もみ種子）、椎茸、繁殖牛で経営しています。農業は、天候に左右され、収入も不安定ですが、頑張り次第で稼ぐことができ、やりがいを感じています。これから、臨機応変に状況を判断できるように、農業で生計を立てられるように経験を積みたいと思います。また、トマトを始めて4年目ですが、地元の先輩方へ何かと教えていただき、本当に感謝しています。

☆矢田秀典委員より一言

よく勉強しながらやっています。その気持ちを忘れずに、地域を引っ張って行くように頑張ってください。



春日 勇輝さん
玉目
33歳・就農15年

高校卒業後に就農し、昨年父から経営を受け継ぎ、経営者となりました。両親と、従業員1名で大根を作っていますが、できるだけ減農薬での栽培を心がけています。

現状維持ができればいいと考えていますが、今後は、若手の従業員を雇って、より秀品率の高い大根を作りたいと思っています。

☆工藤今朝春委員より一言

小学生に毎週テニスを教え、社会貢献もしっかりやってくれています。地域の中心となる農業経営者として、これからも力強い農業を実現できるように頑張ってください。

見守り新鮮情報 広がるサクラサイト商法の被害

サイト業者に雇われたサクラが、異性、芸能人、弁護士等になりすまし、消費者の気持ちを利用してサイトに誘導、メール交換等の有料サービスを利用させ、支払いを続けさせる手口をサクラサイト商法といいます。

サクラサイト商法は、出会い系サイトにとどまらず、多種多様な入り口で消費者を待ち受けています。そして、消費者の心の隙間を利用し、同情心や多大な期待感、さらには恐怖心を抱かせ、正常な判断ができない状態でポイントを買うように仕向けます。

またスマートフォンの普及に伴いLINE等の無料コミュニケーションアプリの機能を利用したサイトへの誘導やチーム制で競うゲームで勝つためのポイント購入など、新たな手口も増えています。

相談事例

■「出会い系型」知らない人からのメールが来て、出会い系サイトに誘導された。無料ポイント分だけ利用しようと思って返信したがポイントがなくなり、仕方なくポイントを買ってメールを続けたが、相手とは会えず、その後連絡が取れなくなった。

■「占いサイト型」占いサイトの無料診断に、生年月日等を入力して送ると、すぐ占い師から「今が人生の転機期です」という返信がきた。料金は先方からのメールを見るときは無料だが、こちらから送るときは有料だった。アドバイスを欲しかったので、ポイントを買って質問を送るとすぐ返信が来たが、思わぬ言葉だけではっきりしたアドバイスはなかった。他の占い師からも「今が大切な時です。チャンスを逃さないで」といったメールが次々来るので何人か質問メールを出したが、誰からも具体的なアドバイスは得られなかった。

多様な決済手段

■サイトに支払うポイント代は、現金振込、クレジットカード払い、電子マネー、コンビニ決済など多様な決済手段が用意されており、相手のペースに乗せられて「何か変だ」と気づく前に多額のポイントを買ってしまいがちです。

トラブルにあわないために

■メールのやり取りでは相手がサクラなのか確認することは非常に困難です。知らない人からのメールには返信しないようにしましょう。メールを続けることに夢中になることもあります。しかし、リアルの世界でありえないことは、ネットの中でも現実になることはありません。すぐにメールのやり取りをやめましょう。

トラブルにあったら、すぐに山都町消費生活相談室や警察などに相談してください。

上益城広域5町広域連携・山都町消費生活相談室より

平成26年4月より上益城5町（益城町・嘉島町・御船町・甲佐町・山都町）の広域連携による相談窓口を開設しました。その結果相談件数は大幅に増加し、内容の複雑化、高度化しています。また年々悪質業者の手口は複雑かつ巧妙化しており、町民の安心、安全な消費生活のために被害未然防止・回復等図られるよう、消費者の安全性・利便性を向上させるため、町民の身近な相談室として、今後も継続した専門相談員の配置と消費者啓発の強化を図り5町の連携を深め、より一層の消費生活相談体制を持続的に推進していきます。

窓口の開設時間は、午前9時から午後4時までの間で、祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日（5町に各1日ずつ窓口開設）、専門の消費生活相談員が対応します。

- 毎週月曜日・益城町（益城町役場1F相談室）TEL 096-286-3111
- 毎週火曜日・御船町（御船町役場2F相談室）TEL 096-282-1111
- 毎週水曜日・嘉島町（嘉島町役場1F相談室）TEL 096-237-1112
- 毎週木曜日・甲佐町（甲佐町老人いこいの家内相談室）TEL 096-234-3223
- 毎週金曜日・山都町（山都町役場1F相談室）TEL 0967-72-3133

*困った時は一人で悩まず、まず、上益城広域連携消費生活相談室へ、どの町でも相談できます。
*消費者問題出前講座を実施します。どうぞ活用ください。
お問い合わせ先 山都町健康福祉課 福祉係 ☎0967-72-1229



見つけた生きものたちの説明を終わりと、子どもたちに見つけた生きものたちを元の場所に逃がしてもらった。田んぼを出発し、犬飼公民館に行き、最後のまとめをした。まとめでは「山都町の自然」と題して、観察会の活動や山都町に生息する生きものたち、さらに生きものたちのつながりについてスライド写真などを使って話をした。子どもたちは、山都町に、カモシカやヤマネなどの天然記念物の生きものたちが住んでいることや、タガメやゲンゴロウなどの絶滅危惧種の生きものたちが数多く生息していることに驚いていた。しかし、大事なことは、それらの希少野生生物が他の生きものたちとつながり合って、バランスを保ちながら生きていける環境がこの山都町に残されていることだ。それが「豊かな自然」であることを理解してくれた。今日の観察会を通して、子どもたちは、ふるさとへの自然に対して興味や関心をさらに強く持ったようだった。それにしても、最強の台風が九州に接近し、上陸間近という中で、観察会の時間だけ風や雨が止んだというのは、何とも不思議なことだった。まさに奇跡の観察会だった。こうして、無事に「棚田の生きもの」観察会を終了することができた。台風を心配しながら、ぎりぎりの判断での観察会だった。子どもたちには、忘れられない思い出としていつまでも心に残ることだろう。

矢部郷自然観察会 代表 藤吉 勇治

その 64

自然のなかで豊かに育つ子どもたち

※今号を持って「自然の中で豊かに育つ子どもたち」を終了いたします。長い間お読みいただきましてありがとうございました。



山都警察署・署協議会だより TEL 72-0110

交通死亡事故発生！！

3月14日（土）午前10時ころ、奥阿蘇大橋近くの国道325号上で、車同士の正面衝突事故が発生し、お一人の尊い命が失われました。

車を運転する際は ○速度を控えた運転 ○脇見や居眠り運転に注意 ○シートベルトの全席着用を心がけ、悲惨な交通事故を起こさないよう注意しましょう。



～春の定期異動～

春の定期異動で9人の署員が異動し、女性職員1人を含む9人の署員を迎え、平均年齢は38.59歳から37.43歳（署長、副署長除く）と更に若くなりました。

今後も、新しく定めた『山都町、山都町民あつての山都警察署』の署訓のもと、山都町の安全・安心な町づくりに全力を尽くします。住民の方々のご協力をよろしくお願ひします。



<署長室の署訓>

熊本県警のホームページ

http://www.police.pref.kumamoto.jp/ 管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

| 犯罪・交通事故発生状況（山都町） | |
|------------------|----------|
| 事件・事故 | 平成27年3月中 |
| 刑法犯 | 4件（3件） |
| 人身交通事故 | 4件（2件） |

（ ）内は平成26年同時期の発生状況



平成26年3月に設立しました山都フットパス協会の会長を拝命しました、荒木 貢でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。
フットパスとは、イギリスを発祥とする楽しく歩く(foot)小路(path)のことです。
森林や田園地帯、歴史的な景観、町並みなど、地域に昔からある、ありのままの風景を、ゆっくりと心と体で感じながら歩きます。
耳元を流れる風、鳥のさえずり、自然の香りや町並みの色、歩く道の途中には色々な出会いが待っています。自然や地域の景観に浸るばかりではなく、歩きながら地元の人たちとの暖かなふれあい、美味しい特産品をいただくなど、スローな寄り道もフットパスならではの楽しさです。

日本にも広がるフットパス

小さな農村だろうが、どなたでも、歩いて心豊かな道と道、景観のいい道を、ちよっとした工夫でつないであげると、楽しいフットパスコースになります。日本でも1980年頃からフットパスを作る動きがありましたが、近年、地域振興、町おこしなどで、フットパスを整備する自治体や市民団体なども増え、各地に魅力的なフットパスコースが続々と誕生しています。



山都町フットパス協会では、イギリスの国民的活動「フットパス」の日本版を山都町内に整備した「山都町フットパス」の8コースが完成いたしました。平成26年度より町内を調査し、コースづくり、コースマップ、道標識等を整備してきました。この活動は、歩くことにより滞在時間を延長し、新しい町の楽しみ方を提案しています。一過性のイベントではなく、マップを入手した人たちが、都合の良い季節、時間に自由に歩くことが出来る仕組みです。歴史や文化、農村景観、地域との交流など多様な楽しみ方ができます。協会では、フットパスを活用して健康づくりや地域活性化に取り組み地域や個人会員を募集しています。フットパスの取り組みやコース作りについては地域の方々のご理解とご協力が必要となります。フットパスにご興味のある地域や個人の皆様のご連絡をお待ちしています。下記までご連絡ください。



山都町フットパス協会事務局
山都町役場 山の都創造課 【担当/興梧・中川】
TEL 0967-72-1158 FAX 0967-72-1080



山都町消防団 新体制で町を守ります

山都町消防団が新体制でスタートしました。
総団員657人を率いる境 公夫団長以下本部役員を紹介します。



団長 境 公夫



副団長 松岡 和博



副団長 藤田 敬人

東部方面隊



東部方面隊長(副団長) 佐藤 剛



第11分団長 佐間野 俊祐



第8分団長 藤川 尚也



第12分団長 山村 哲也



第9分団長 佐野 綾一



第13分団長 山邊 剛



第10分団長 本田 貴信



第14分団長 甲斐 真也

西部方面隊



西部方面隊長(副団長) 下山 久義



第4分団長 山下 修一郎



第1分団長 中川 盛博



第5分団長 渡辺 大祐



第2分団長 原住 典明



第6分団長 中川 淳



第3分団長 藤永 成一



第7分団長 藤本 祐一郎

第10回 日向往還歴史ウォークin山都町

3月21・22日の2日間、日向往還歴史ウォークin山都町が行われました。合併を機に誕生したこのイベントも第10回を迎え節目の大会となりました。
1日目は、通潤橋から馬見原商店街までの「めざせ馬見原コース」と「馬見原ご利益巡りコース」の2コース。そして、2日目は御船町上野の鼎春園をスタートし、通潤橋を目指す「めざせ通潤橋コース」と「浜町散策コース」2コース。両日とも天候に恵まれ、県内外から575人が参加。参加者は思い思いに歴史ある往還を歩いて山都の春を楽しまれました。
今回も馬見原まちづくり協議会や語り部の会による名物ガイドの活躍や往還沿線では地域の方々が、コース沿いの公民館を開放し、お茶などを提供する休憩所が設置され参加者へのおもてなしが行われました。
また21日には、宮崎県五ヶ瀬町主催で馬見原から五ヶ瀬町まで歩く「日向往還山頭火ウォーク」が開催され、スタート地点の馬見原交差点では合同の出発セレモニーが行われ日向往還の広がりが感じられた大会となりました。
かつての日向往還を往來する旅人を支えたように、今大会でもたくさんの方々の協力やおもてなしが随所に感じられる歴史ウォークとなりました。



●お問い合わせ・本館 73-1616 ・清和 82-3033 ・蘇陽 73-2755
●休館日：全館共通（月曜日・月末日・祝日・お盆・年末年始）

図書館情報

—読書とは、心の中に蓄えて
おきたい言葉に出逢うことです—

春の絵本カーニバル開催のお知らせ

図書館本館にて、春の絵本カーニバルを開催いたします！図書館ホールにて、たくさんの絵本を展示します。日替わりでワークショップも行いますので、ぜひお越しください。

場所：図書館ホール 日時：6月5日・6日・7日

展示会場は午前10時～午後5時まで 入場無料

ワークショップ：午前の部（午前10時30分から）午後の部（午後1時30分から）

日時：6月5日（金）「アジサイづくり」

6月6日（土）「けん玉を作ろう」

6月7日（日）「マイバッグづくり」「トムソーヤくらぶさんのわくわくワークショップ」

ワークショップなどの詳しい内容のお問い合わせは本館までお願い致します。

★平成27年6月のわくわく号運行予定★



蘇陽地区

| 月日 | 巡回場所・時間 |
|----------|--|
| 6月10日(水) | 蘇陽南小学校(午後1時20分～) 馬見原保育園(午後1時30分～) 菅尾保育園(午後2時15分～) 二瀬本保育園(午後2時45分～) 蘇陽小学校(午後3時～) 蘇陽キッズ(午後3時15分～) |
| 6月11日(木) | ブルーベリーの家(午前10時30分～) 蘇望苑(午前11時～) 蘇陽総合支所(午後0時30分～) 蘇陽中学校(午後1時30分～) そよ風の里ほたる(午後2時15分～) はあとふる(午後3時～) |
| 6月12日(金) | スクランブル(午前10時30分～) 二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 花上多目的集会所(午後1時～) 上差尾興和商店(午後1時45分～) 大迫公民館(午後2時15分～) 菅尾公民館(午後2時45分～) まこと薬局駐車場(午後3時30分～) |

清和地区

| 月日 | 巡回場所・時間 |
|----------|--|
| 6月16日(火) | 小峰保育園(午前10時～) 清和小学校(午前10時30分～) 清和総合支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時～) 大川保育園(午後1時30分～) 市野原(午後2時～) |
| 6月17日(水) | 山都消防署(午前10時～) 原尻公民館(午前10時30分～) 井無田診療所横(午前11時～) 支援ハウス(午後1時～) 緑川簡易郵便局(午後2時～) 清和児童育成クラブ(午後3時～) |

矢部地区

| 月日 | 巡回場所・時間 |
|----------|--|
| 6月24日(水) | 金内公民館(午前9時45分～) ころろ(午前10時30分～) 島木のお店(午前11時～) 矢部中学校(午後1時15分～) 白小野(午後2時～) さくらんぼ愛園(午後2時30分～) 大地(午後3時～) |
| 6月25日(木) | 稻生野(午前9時45分～) 山風華(午前10時20分～) 山都町役場(午後0時30分～) あおぞら(午後1時35分～) 富士ラーメン(午後2時～) 菅(午後2時30分～) |
| 6月26日(金) | 風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時35分～) 千寿苑(午後0時30分～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑・すみれ(午後2時～) |

※図書館利用者カードをお持ちの方は、貸出しに必要ですので必ずお持ちください。

※本をたくさん借りられる方はマイバッグの持参にご協力ください。巡回場所での滞在時間は約30分です。

※貸出期間は1か月です。次に借りたい方がいらっしゃいますので、返却期限での返却にご協力ください。

山都町図書館だより

声の灯り
— 92号 —

図書館ボランティア ピエロの会作成

図書館ボランティア ピエロの会の皆さんが作成された絵本と物語のリストが完成しました。長年子どもの本について研究されてきたピエロの会のみなさんの、おすすめのおはなしが紹介されています。年齢ごとに紹介されていますので、子どもと本を楽しみたい方や、読み語りボランティアのみなさんなどにもご活用いただけます。リストに掲載された本は各図書館で借りることができますので、ぜひご利用ください。

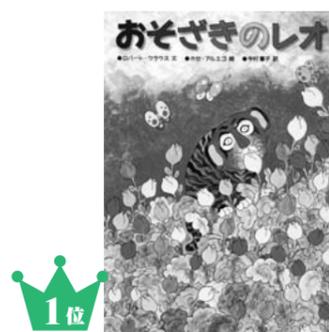


尚、リストについてのお問い合わせは「ピエロの会」

・澤村 静子さん (0967-72-2131) ・真野 かよ子さん (0967-72-1024) まで

平成26年度図書館貸出ランキング発表

平成26年4月から平成27年3月末までの、本館・清和分館・蘇陽分館年間貸出ランキングの発表です。注目は3位にランクインした「漬物の本」です。野菜が豊富に採れる山都町ならではの人気の本でした。



1位 「おそぎのレオ」



2位 「荒神」



3位 「うちのおつけもの」

蘇陽分館小さなワークショップ 第2回

雨の日はお家で工作!紙ひこうきを飛ばそう

紙ひこうき作り・工作おりがみの本の展示貸出を行います。

日時：6月13日（土曜日）午前10時から午後4時まで 場所：蘇陽分館
人数制限なし（幼児は保護者同伴参加をお願いします）

九電杯軟式野球大会

4月4、5日に第33回九電杯軟式野球大会が甲佐町の白旗グラウンドで行われました。上益城郡内の中学校野球部7チームが熊本県大会出場を目指し熱戦を繰り広げました。矢部中学校野球部は日頃の練習の成果もあり、見事20年ぶりの優勝を果たしました。部員をはじめ、関係者、保護者一同喜んでおり、さらに5月に行われる熊本県大会に向け一丸となって頑張っています。



山都町商工会女性部 浜美荘訪問

3月30日、商工会女性部が浜美荘を訪問されました。商工会女性部の皆さんは、浜美荘に入所されている方のために毎年訪問され、贈り物をされています。

今年は、タオルと清美オレンジを入所者にプレゼントされました。

早速おやつに出された清美オレンジに、入所者のみなさん「おいかあ」と大変喜んでおられました。



木製おもちゃを保育園へ

3月2日、浜町乳児保育園に木製のおもちゃが送られました。これは、町内の子ども達とその保護者へ木のぬくもりに親しみを持ってもらい、木の文化や環境の保全に森林が大事だということを知ってもらうため、上益城地域木材需要拡大推進協議会が、毎年行っているものです。おもちゃを貰った子どもたちは大喜びで、思い思いに積み木などをして木のぬくもりを肌で感じていました。



緑の募金事業 ヤマモミジ植樹

3月5日、緑の募金事業で緑川のフィッシングパークキャンプ場内にヤマモミジ30本が植樹されました。

これは、毎年3月から5月の時期に各世帯にご協力いただいている緑の羽根募金運動で集まった募金額に応じて、上益城地域みどり推進協議会が地域の緑化運動に対して助成を行うもので、山都町南部地域振興協議会により植樹されました。ヤマモミジが、12名ほどで1本1本丁寧に植樹され、それぞれのモミジに植樹者のネームプレートも付けられました。1時間ほどかけて植え付けられた場内を満足そうな様子で、紅葉の時期には沢山のお客様に提供できたいと語られました。



町内の小学校で入学式

4月9日に町内の各小学校で入学式が開催されました。矢部小学校では新入生41名が在校生に拍手で迎えられました。

今年度の1年生はクラスが2クラスあり、1組の担任の飯星先生、2組の後藤先生の点呼に「はい!」と元気な声で返事をしていました。また、在校生が大きな声で歌う校歌斉唱には初めて耳にする学び舎の校歌に少し緊張した様子を見せる新入生。

式典後に教育長から「黄色い帽子」を、交通安全協会会長から「笛付き傘」を贈呈された2名の新入生は嬉しそうな笑みを浮かべていました。



新入生に記念品が贈られました。

馬見原東部老人会 お花見

4月23日に宮崎県との県境に位置する岩尾野地区で馬見原東部老人会による花見が開催されました。毎年4月の下旬ごろに開催されているそうで、今年度は17名が参加されました。

4月下旬という花見の時期が終わっているのではと思いついてみると、白やピンク色のまるでボンボンのような花が開いていました。馬見原東部老人会の方にこの桜は何ですか?とお訪ねすると「こん花はちょうちん桜ていうとばい!」と教えていただきました。ちょうちん桜を見ながら女性方が作られた様々なたけのこ料理等に舌鼓されていました。



間伐・森林作業道整備 講習会

4月14日、緑川流域林業・建設業連携協議会構成員の建設業者の代表者が集まり、森林組合の指導員によるチェーンソーを使つての間伐やバックホー等による森林作業道の整備などの講習会が開かれました。

これは緑川林業・建設業連携協議会が主体となり行われたもので、林業と建設業等関係者との連携を図り、林業担い手の雇用確保に努めるため、地域経済の活性化を図ることを目的として作られた組織です。

今回は、3班に分かれて、適正で安全な間伐・搬出の方法や、森林作業道の整備の方法など、指導員が実際に機械を使いながら、現場で指導を行いました。林業は危険と隣り合わせの作業であり、高い安全性が求められます。参加者は、緊張感を持って、一つ一つの作業を熱心に聞き入っていました。



田小野の卒業生を祝う会

3月14日、今年中学、高校を卒業する田小野地区の生徒の「卒業を祝う会」が田小野コミュニティーセンターで開催されました。

毎年、開催されている当地区での卒業生を祝う会も今回で15回目。

今年は中学・高校あわせて5人が卒業を迎えました。当日は、卒業生へ記念品の贈呈や、卒業生が今後頑張っていきたいことなどを皆に報告し、当地区の皆に祝福されました。今年は、5人全員が進学することが決まっています。



今年の卒業生と保護者のみなさん

店舗改修で、 お店生き生き

平成26年度店舗改修事業町補助金を活用して、6店舗がリニューアルしました。事業を実施した関係者の皆様に、改修の効果などについて話していただきました。

■坂本商店(上寺)

テントの張り替え
「テントが軽く丈夫になり、スタレの上げ下げが楽になりました。また、テントが広がったことで、自販機などを風雨から守ってくれます。絵柄がカラフルになったのも嬉しいです」
(坂本ミツエさん)



■チボリーノ(矢部バイパス)

屋外にウッドデッキ設置
「熊本市などの自転車ライダーから『チボライド(チボリーノを指して自転車をこぐ)』と呼ばれるほど、本店は目的地になっています。デッキを休憩・交流の場所として、愛用していただきたい」(竹本みつ子さん。写真は娘さんの有紀さんとお孫さんの光ちゃん(右)、ひま李ちゃん(左)。)



■本さつまや(新町)

1階ロビーにカウンター設置、玄関先に花壇設置
「カウンター設置により、お客様に料理の温度、香りなどを素早くお届けすることができます。大切な人を連れて来ていただけるような空間にしたいですね。通りから、店の賑わいが伝われば嬉しいです」(岸本竜彦さん)



■ミルクィウェイ(大平)

外壁・屋根の改修、テントの張り替え
「『おしゃれな店ができたねー。今まで知らなかった』という声を耳にします。いかに外観が大事かということに気づかされました」(成瀬真弓さん)。



■浜町歯科(浜町)

床の張り替え、外壁塗装など
「全般的に雰囲気明るくなりました。また、玄関の段差を低くしたことで、ご年輩の方から歩きやすくなったなど、好評のご意見をいただいています」(佐藤文代さん)



■(有)古閑石油 ショップこが(大平)

テントの張り替え
「外観は店の顔です。破れていたテントが新しくなり、雰囲気が明るくなりました。従業員の気持ちにも張りが出ています」(古閑高年さん(左))。(右)は下田和則さん。



※平成27年度も予算の範囲で店舗改修事業を実施します。補助率は、借用の店舗の場合、事業費の2分の1(補助金上限50万円)、所有している店舗の場合、事業費の3分の1(補助金上限30万円)です。平成27年度から山都町の全地域の店舗が対象となります。詳細は、商工会本所(電話72-0186)、商工会清和支所(電話82-2017)、商工会蘇陽支所(電話83-0037)にお尋ねください。【山の都創造課(電話72-1158)】

お知らせ

体育施設(体育館・グラウンド)について

- 体育施設の利用について
体育施設の利用については、適切な利用に心がけてください。また危険な行為等は禁止します。
- 体育施設の予約について
 - 体育施設の予約は、利用日を含む3日前までに予約をしてください。但し、予約する日・時間帯において施設が開放されており、活動スペースがある場合は、その限りではありません。
 - 予約した日についてキャンセルする場合は、管理人及び生涯学習課、清和分室、蘇陽総合支所総務住民課まで必ず連絡をしてください。
 - 施設予約は、前月5日から可能です。但し屋外団体が雨天時に体育館等を予約する場合は前月15日からとなります。

生涯学習課 ☎72-0443 清和分室☎82-3033
蘇陽総合支所総務住民課☎83-1111

山都町観光案内所

ギャラリー喫茶
ルポン

☎72-1054 水曜日定休日

『フォトサークル山都 写真展』

出展者: フォトサークル山都

期間: H27年5月1日(金)～
5月30日(土)まで

会員が、町内外を問わず、フリーテーマで撮り歩いた自然・景勝地・山林・棚田・花などの写真を展示します(約30点ほど)

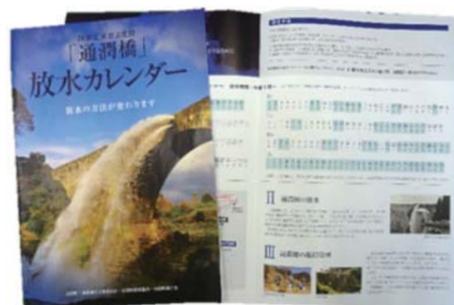
「重要文化財 通潤橋 保存活用計画」を策定

～よりよい保存・活用を目指し、「計画放水」へ移行～

山都町教育委員会では、平成25年度から26年度まで通潤橋保存活用計画策定事業を実施し、平成27年3月末に「重要文化財通潤橋保存活用計画」を刊行しました。この計画は、国の重要文化財である通潤橋のより一層の保存と活用を推進するため、文化庁及び専門家、地元関係者により組織した委員会での検討に基づき策定したものです。計画書は、山都町立図書館本館で公開しています。

また、この事業のなかで山都町の観光資源として重要な通潤橋の放水については、国民全体の財産である重要文化財の活用として相応しいものとするために、料金を支払った一部の人のみに公開を限定していた予約放水をなくし、全ての放水スケジュールを事前公表する計画放水へと転換することを決定しました。今回の変更にあたっては、「現役の放水機能を保持し続けている水路橋である」という特有の価値を多くの方々に伝え、文化財・観光の双方の面において効果的な放水とすることを目的としています。

なお、この保存活用計画策定にあたり実施した石材をはじめとする諸分野の保存調査の結果については、平成27年度に調査成果報告会を開催する予定としています。



観光客向けに配布している放水カレンダー(町HP等でも公開中)



「重要文化財 通潤橋 保存活用計画」

「山都町中央公民館」が第67回優良公民館表彰を受賞しました。

山都町中央公民館主催の「いきいき大学」を中心としたボランティアグループ「いきいき大学通潤橋案内ボランティア」が平成26年度第67回優良公民館表彰を受賞しました。これは、公民館等が事業内容、方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものを優良公民館として文部科学大臣が表彰し、今後の公民館活動の充実・振興に資するものです。

受賞内容は、毎年、9月から12月にかけて通潤橋の社会見学に訪れる県内の多くの小学生に、通潤橋の原理や役割、円形分水等について18名の案内ボランティアが交代でガイドを行っていることです。毎年約100校5,100人前後の児童がボランティアによる案内を受けています。

今回の表彰は、地域課題の解決方法として、地域の資源を活用した地域活性化を目指し、地域人材を育成するための「いきいき大学」における案内ボランティアの育成及び資質の向上に取り組み公民館の存在が大きいという理由で表彰されました。平成26年度は全国で77件、熊本県からは山都町の中央公民館が唯一表彰を受けました。



通潤橋案内ボランティアの皆さん

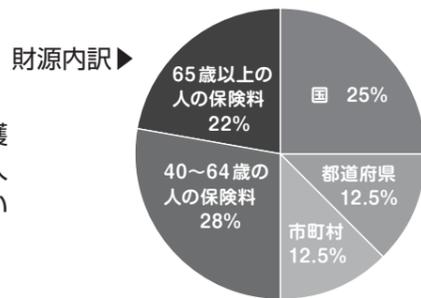


介護保険料を改定します

介護保険制度は、介護が必要になった人が安心して自立した生活が送れるように、社会全体で支えていく社会保障制度です。

介護保険制度の財源

介護保険料は3年ごとに見直しを行い、山都町では今後3年間の介護サービス給付見込み額などを推計し、下表のとおり改定しました。一人ひとりの保険料は大切な財源ですので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



平成27年度 65歳以上の人（第1号被保険者）の介護保険料

| 所得段階 | 所得基準 | 保険料率 | 保険料 | | |
|-----------------|-------------------------|---------------------------------|---------------------|--------------------|----------------------|
| | | | 月額 | 年額 | |
| 第1段階 (※軽減措置) | 世帯全員が町民税非課税 | 前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人 | 基準額×0.50 (×0.45) | 3,000円 (2,700円) | 36,000円 (32,400円) |
| 第2段階 | | 前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円以下の人 | 基準額×0.75 | 4,500円 | 54,000円 |
| 第3段階 | | 前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える人 | 基準額×0.75 | 4,500円 | 54,000円 |
| 第4段階 | 世帯員に町民税が課せられているが、本人は非課税 | 前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の人 | 基準額×0.90 | 5,400円 | 64,800円 |
| 第5段階 | | 前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える人 | 基準額 | 6,000円 | 72,000円 |
| 第6段階 | 本人が町民税課税 | 前年の合計所得金額が120万円未満の人 | 基準額×1.20 | 7,200円 | 86,400円 |
| 第7段階 | | 前年の合計所得金額が190万円未満の人 | 基準額×1.30 | 7,800円 | 93,600円 |
| 第8段階 | | 前年の合計所得金額が290万円未満の人 | 基準額×1.50 | 9,000円 | 108,000円 |
| 第9段階 | | 前年の合計所得金額が290万円以上の人 | 基準額×1.70 | 10,200円 | 122,400円 |

※軽減措置…平成27年度は第1段階に対して低所得者軽減措置が予定されています。()内は軽減措置が実施された場合の内容となります。

保険料はどのように納めます

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------------------------|--|----|-----------|----|----|----|-----|-----|-----------|----|----|-----|
| 普通徴収 納付書または 口座振替 | | | 1期 | 2期 | 3期 | 4期 | 5期 | 6期 | 7期 | 8期 | 9期 | 10期 |
| | ← 確定した年間保険料を10期に分けて納付 → | | | | | | | | | | | |
| 特別徴収 年金から 差し引き | 1期 | | 2期 仮徴収 | 3期 | | | 4期 | | 5期 本徴収 | | 6期 | |
| | ← 前年度6期の保険料と同額を差し引き → | | | | | | | | | | | |
| | ← 確定した年間保険料からすでに納めた保険料分を差し引いて、残った金額を3期に分けて納付 → | | | | | | | | | | | |

ペットボトルは大切な資源です 分別収集にご協力ください

再利用するには、きちんと分別していただくことが大切です。

山都町では、ペットボトルの分別収集を実施しています。町民の皆様のご協力により、適正にリサイクルすることができていますが、まだまだ分別されずに「燃えるごみ」に入っているペットボトルや異物が混入しているペットボトルが見受けられます。

貴重な資源を有効に利用するために、適切な分別へのご協力をお願いします。

◎対象となるもの

プラスチックボトルでラベルに  が表示されたものに限りです。

PET

ペットボトルの出し方

キャップとラベルをはずし、中をすすいでから、透明袋に入れて出してください。

①キャップとラベルをはずす

②中をすすぐ



※キャップとラベルは「燃えるごみ」へ

③透明袋に入れて缶・ペットの日に出す

※以下のものは「燃えるごみ」とし出してください。

- ・たばこなど異物が入っているペットボトル
- ・著しく汚れているペットボトル



問合せ先

○山都町役場環境水道課 (72-4002)

保健センターだより

町の特定健診は40～74歳の国民健康保険に加入している方が対象です。平成26年度の受診率は、暫定結果では57.7%で、前年度よりも低下し、目標の65%を下回っています。まずは健診を受け、自分の体の状態を確認しましょう。

特定健診は、特定保健指導とセットになっており、生活習慣病のリスクに応じて、保健師・栄養士による生活習慣改善の支援が受けられます。

今回は、昨年の健診後に特定保健指導を受講し、6か月間取り組まれた2名の方をご紹介します。

～ 矢部地区 特定保健指導修了者紹介 ～



大倉 辰巳 さん
(66歳) 牧野

動機付け支援受講
6か月間で
体重……3kg減少
腹囲……3.5cm減少

食事の内容は変えていませんが、健診受診後から仕事を始め、動く量が増えたことが、体重・腹囲の減少につながったのだと思います。



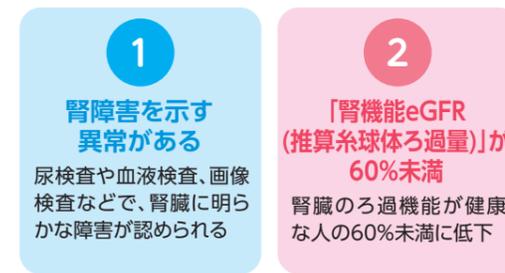
鬼塚 博光 さん
(67歳) 下馬尾

動機付け支援受講
6か月間で
体重……1.2kg減少
腹囲……5.7cm減少

運動で改善することが難しいので、食事でカロリーを制限し、体重を減らすことで、腹囲も大きく減少したと思います。

慢性腎臓病(CKD)を予防しましょう

慢性腎臓病(CKD:Chronic Kidney Disease)とは、腎障害や腎機能の低下が続く状態のことをいいます。



1と2 いずれか、あるいは両方が3か月以上続くとCKDと診断

年に1回は健診受診を!

CKDは、尿や血液を検査しなければ異常がわかりません。まずは、「基本健診」を受けて自分の腎機能をチェックしてみましょう。1回の健診結果だけでなく、毎年受診を続けることで、見えてくる数値の変化を確認することが大切です。

自覚症状の乏しいCKDの早期発見に役立つのが、尿中のたんぱく質濃度を調べる尿検査です。腎臓の構造や働きに異常があると血液中の蛋白が尿中に漏れ出します。健康な場合、蛋白は体に必要なものなので、血液中に残ります。

尿検査(尿たんぱく)

| | | |
|---------|-----------------|--------------|
| 陰性 (-) | 弱陽性 (±) | 陽性 (+/2+/3+) |
| 毎年健診受診を | 医療機関を受診して尿の再検査を | すぐに医療機関を受診を |

弱陽性(±)や陽性(+以上)の判定の場合は要注意!!

尿検査のほか、血液中のクレアチニン値も調べます。腎機能が低下すると、通常は尿へ排出されるクレアチニンがろ過されず、血液中に残ります。

eGFR(推算糸球体ろ過量)は、腎臓の働きを示す数値です。

障がい者福祉だより

今月号では身体障がい者知的障がい者相談員の方をご紹介します。

障がい者相談員とは、身体障がい並びに知的障がいをお持ちの方々へ福祉施策のより一層の充実を図るため、相談に応じ、必要な助言をしていただく目的で町から委嘱を受けている人のことをいいます。

現在、山都町では、身体障がい者相談員が3名、知的障がい者相談員が1名委嘱を受け、相談を受け付けています。相談内容は、秘密が厳守されます。困ったときはお気軽にご相談ください。

問い合わせ先
山都町役場
健康福祉課
福祉係
☎72-1229



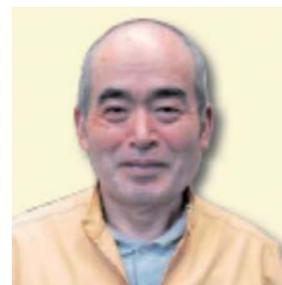
【知的障がい者相談員】
梶原 俊治さん
鶴ヶ田431-1 ☎82-2100



【身体障がい者相談員】
林 みち子さん
柳47 ☎85-0406



【身体障がい者相談員】
工藤 一利さん
井無田1147-2 ☎82-2188



【身体障がい者相談員】
高松 東二郎さん
北中島1137-1 ☎75-0250

わたしたちの人権 だれもが人間として生きていくうえで 侵すことのできない当然の権利 これが『人権』です

「同和」問題とは、日本固有の部落差別によって様々に引き起こされる社会問題です。
今回、なぜ部落差別が続いているのか、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

なぜ、現在まで部落差別が続いているのですか？

第一に、1871（明治4）年に明治政府はいわゆる「解放令」を發布し、江戸時代の身分制度は法律や制度の上では廃止されたものの、翌年作成された「王申（じんしん）戸籍（こせき）」には依然として差別呼称が記載されていました。これが1968（昭和43）年に国が閲覧禁止通達を出すまで、差別に利用されてきたこと。

第二に、明治政府が、被差別部落の人々により広く安定した職業に就くことを保障する具体的な施策がなされず、厳しい差別と貧困の中で、社会的地位の向上を阻まれてきたこと。

第三に、学校教育については現憲法で義務教育無償が規定されているにもかかわらず、1960年代に被差別部落の人々を中心とした闘いによって教科書が無償となるまで、差別と貧困により、学校教育を受けられなかった人が非常に多かったこと。

第四に、日本社会は近代的な市民社会の性格を求めつつも、社会のいたるところに封建的な「家」意識に基づく家柄、格式を重んずる考え方が残り、上下関係や支配・服従の関係を大切にしてきたこと。

第五に、日本人の精神風土の中に、個人の自由意志を基盤に行動するのではなく、伝統や習慣に捉われたり、昔ながらの迷信や女性軽視などの不合理な偏見を無批判に受け入れてしまう風潮が根強く残っていること。

このような、社会、経済、文化などの所要因が、「同和」問題を現在まで未解決のまま温存させてきたといえます。

熊本県人権教育研究協議会「21世紀 人権の世紀を担うあなたに」より抜粋

書道

寒巖如削鐵 凡木未堪依獨
有梅花冷疎點翠微

和光教室書道部の 佐野八重子さん（川口）作

季節のうた

馬見原酔山会
長谷野澄博
貴祿の老木木や花やさし
畑野フミヨ
採りたての春子の並ぶ新聞紙
工藤美智子
やまなみの会「山脈」
草樹 萌
船から船島から島へ飛んで春
今村 芳子
黄砂ふる阿蘇の噴火とかさなりて
赤澤 富美子
梅開くほどに癒えゆく思ひして
古閑 比奈子
初雪の重みに耐えて南天は難松うかにすくと立てり
山下 弘子
八丁路坂登ら夫の背押しつとも今は孫に乘しみのあり
本田 七郎
一年の計は元旦健康と家庭内満仕事も趣味も本田 七郎

通潤句会
田中 かつみ
山の田の畝に重たき春の泥
菅 清次郎
白銀の峰光りつつ春立ちぬ
村上 園江
若芽溢れ田舎ぐらしの豊かなり

清和短歌会
原田 由紀子
若き日の記帳を見れば
そのペンの力強さが今は懐かし
生きて行く日々を重きを語りつつ
娘は涙ぐみ春の月視ら
山本 フサ
ハイヒールの音を刻みてたおやかに
米田 定
乙女は去りぬ朝のラッシュを

交通標語

交通安全で みんなニコニコ 元気な子
田中里奈（中島小学校3年）
（このへら） その油断から 大事故に
木村保奈美（矢部高校1年）

山都町の人口 (平成27年3月31日現在)

| | |
|----|---------------|
| 男 | 7,906人 (-47) |
| 女 | 8,494人 (-44) |
| 計 | 16,400人 (-91) |
| 世帯 | 6,650戸 (-7) |

※（ ）は前月比 ※最高齢は106歳（女性1人）
※平成27年3月の出生者数 7人 ※平成27年3月の死亡者数 23人

山都町の人口 (平成27年4月30日現在)

| | |
|----|---------------|
| 男 | 7,895人 (-11) |
| 女 | 8,481人 (-13) |
| 計 | 16,376人 (-24) |
| 世帯 | 6,665戸 (+15) |

※（ ）は前月比 ※最高齢は106歳（女性1人）
※平成27年4月の出生者数 5人 ※平成27年4月の死亡者数 21人

第20回 5.23差別をなくす山都地区集会

期日：2015年5月23日（土曜日）午前8時45分～
場所：矢部中学校体育館

日程 8:45～ 太鼓アトラクション
9:00～ 開会
主催者・来賓挨拶
問題提起／決意表明／集会宣言
スローガン採択
11:00 閉会



第19回5.23差別をなくす山都地区集会の様子

21世紀は「人権の世紀」

21世紀は、「人権の世紀」と言われますが、だまっ
てじっとしては人権の世紀にはなりません。
まずは、一人ひとりが差別をなくすために立ち上がる
ことです。
人は誰も仲間はずしにされたり、いじめられたり、
差別されたりしたくはありません。それなのに、残念
ながら差別はまだあります。
みんなが立ち上がれば、絶対に差別をなくすことが
できます。
そのために、部落差別をはじめ、いじめや仲間はず
しなどのあらゆる差別をなくす、この「5.23差別
をなくす山都地区集会」にみんなできいっしょに参加し
ましょう。

編集後記

4月の異動により広報の担当を離
れることとなりました。2年前に担
当を言い渡された事がつい先日によ
うです。当時はカメラの使い方は分
からず、文章作りなどしたこと無
かったため、すごく落ち込みました。
それでも取材先などで、「広報紙い
つも見てるよ。」「大変だろうけど頑
張ってね。」「と多くの励ましを頂き、
子どもたちから、「あいつものカ
メラのおじちゃんだ。」などの元氣
な声をかけてもらい、一人ではなく
皆さんと一緒に頑張ることが出来ま
した。担当時に取材先でいつも思っ
ていたことは、「この担当でなければ、
この人とは出会うことは絶対無
かったな。」ということ。この貴重
な2年間で出来た人脈を、これから
先の仕事の中で生かしていければと
思いながら、新しい部署でも頑張っ
ていきます。短い間でしたが大変お
世話になりました。また、これから
もよろしくお願いたします。◎

4月の異動に伴い、広報担当をさ
せていただくことになりました。な
にもかもが初めてのことになると思
うとすごく不安です。山都町に住ん
でから4年目になります。何度か取
材に行ってみましたが、恥ずかしい
ことに初めて行く地域がまだまだた
くさんあります。広報担当になった
ことでもっとたくさんの地域に行
き、たくさんの人に出会い、たくさ
んの人を知ってもらえるように頑張
りたいと思います。(椎木)

| | | | |
|-----|-------------------------------|------|-------------------|
| 16日 | 体育大会／清和中学校 体育大会／蘇陽中学校 | 1 月 | |
| 17日 | 高田整形外科／☎72-1007 体育大会／矢部中学校 | 2 火 | |
| 18日 | | 3 水 | |
| 19日 | | 4 木 | 乳幼児健診／千寿苑 |
| 20日 | そよ風学級開級式／蘇陽支所営農ホール | 5 金 | |
| 21日 | | 6 土 | |
| 22日 | 乳幼児健診／清和保健センター | 7 日 | 野田病院／☎72-0307 |
| 23日 | 5.23 山都地区集会／矢部中学校 | 8 月 | |
| 24日 | 坂本クリニック／☎72-0210 新茶祭り／通潤橋前 | 9 火 | |
| 25日 | | 10 水 | 広報やまと 発行日 |
| 26日 | | 11 木 | |
| 27日 | お知らせ版 発行日 山都町チャレンジデー | 12 金 | 乳幼児健診／千寿苑 |
| 28日 | 歯科健診／千寿苑 | 13 土 | へき地保育所合同運動会／中央体育館 |
| 29日 | | 14 日 | 矢部広域病院／☎72-1121 |
| 30日 | | 15 月 | |
| 31日 | 伴病院／☎72-0029 運動会／蘇陽小学校 | 16 火 | |

(当番医)

(お知らせ)

(イベント)

(発行日)

私の一枚



【コメント】

参拝に訪れる人達を出迎えるかのように美しく咲きました。しかし日頃訪れる人も少なく花寂しげでした。この神社は由緒ある神社です、現在環境整備も計画されています。皆さんもぜひ参拝に訪れませんか。

タイトル：小一領神社の桜
 撮影者：尾上利弘
 撮影場所：小一領神社

「私の一枚」作品募集

応募方法

山都町浜町 187 「フォトサークル山都運営局」への「写真の持ち込み」
 「山都町内の写真」に「限定」致します。
 (内容は何でも結構です)
 タイトル、撮影者、撮影場所、コメントを作成していただきます。
 掲載する写真はサークル内での厳選な審査で決めた写真になります。
 なお発表は掲載をもってかえさせていただきます。

〒861-3518

熊本県上益城郡山都町浜町 187

TEL : 0967-72-3455

フォトサークル山都事務局

(パソコンショップあひる倶楽部)